



周南市議会新体制がスタート

令和6年5月26日執行の周南市議会議員の一般選挙で、議員30名が決まりました。

周南市議会では“進化する議会”をテーマに、さまざまな議会改革の取り組みをさらに加速させ、市民のために全力を尽くしてまいります。

本会議・委員会の傍聴もできますので、ぜひ周南市議会へお越しく下さい。また、ケーブルテレビやインターネットでの生中継・録画放送も行っておりますので、こちらもお覧ください。会議予定や議会中継の情報は市議会ホームページでご確認いただけます。

TOPICS

- ・定例会の概要 ————— 2
- ・議案の議決結果、特別委員会の設置 — 4
- ・一般質問 ————— 5
- ・市議会からのお知らせ、委員紹介 — 12



定例会の概要

第2回定例会を6月24日から7月23日までの30日間開催し、一般会計の補正予算、条例の制定等の市長提出議案20件、議員提出議案2件、委員会提出議案2件、および陳情1件を審議しました。

可決
(賛成多数)

介護老人保健施設使用料 手数料条例の一部改正

6月定例会

本議案は、国が定める基準の改定に伴い、介護老人保健施設ゆめ風車の居住費および滞在費の金額を変更しようとするものです。

教育福祉委員会での審査

問 今回の居住費および滞在費の引き上げは、国の基準どおりの金額の改正ということでしょうか。厚生労働省の告示どおりの金額には改正しないという考えはなかったのか。

答 引き上げ額は、国が示した基準のとおりである。告示のとおり改正をしないという措置は、検討していない。

委員会での討論

反対討論

・これが実施されれば、コロナ禍で疲弊し物価高騰に苦しむ高齢者や家族はさらに負担を強いられ、必要な介護を受けられなくなる人も続出しかねない。そして、負担増に耐えられない人は行き場を失う事態になりかねない。

委員会審査結果 賛成多数で可決

可決
(全会一致)

字の区域を廃止し、町の区域および町名を新たに定めることについて

6月定例会

本議案は、大字呼坂の一部を廃止し、町の区域および町名をそれぞれ夢ヶ丘一丁目から五丁目までを新たに定めようとするものです。

環境建設委員会での審査

問 住居表示実施に伴う住所変更などの手続きについて、どのようなものが費用免除の対象になるのか。また、そのことは住民にきちんと説明されているか。

答 所有者の住所変更の登記については、法務局にて個々に手続きをする必要があるが、変更に伴い発生する登録免許税については、市で発行する住居表示実施証明書を提示することで、非課税となる。ただし、手続きを司法書士等に代行依頼する場合には、その手数料がかかってくる。こういった手続きが必

要かについては、地元住民と事業者に対して、パンフレットを配付するとともに、丁寧に説明をしていきたい。

委員会での討論

賛成討論

・住居表示実施によってかかる手続きや経費について、これからしっかりと住民に説明する努力をしていただきたいということを付け加えて賛成する。

委員会審査結果 全会一致で可決

不採択
(賛成少数)

児童クラブへ希望する 児童全員の入所を求める要望書

6月定例会

本陳情は、希望する全ての児童が、就学する小学校区の児童クラブに入会できるよう求めるものです。

教育福祉委員会での審査

執行部への質疑

問 近年、児童クラブの需要が急激に高まっているように思われるが、どういう受け止めをしているか。

答 共働きの家庭やひとり親家庭の増加という中で、ニーズが高まってきたと考えている。

問 受け入れるには施設と人員の体制整備が必要だと思うが、こういった事情でできていないのか。

答 支援員・補助員の確保について、常時募集はしているが、大変苦慮しており、シルバー人材センターに補助的な業務の派遣もお願いしている。

また、夏休みについては、一時的な補助員の増員として学生にも手伝っていただいている。

場所と人材など、どちらもそろって、初めて受け皿の確保となるので、知恵を絞って考えたい。

問 児童クラブの需要は、統計的に出るはずである。需要に対して、ぎりぎりの受入態勢でやろうとするので、こういう問題が起こるのではないかと。受け入れ態勢に余力が生じて、それを無駄な支出と捉えず、取り組んではどうか。

答 計画的に進めていきたい。

問 利用者を排除するような意図はなく、できるだけ受け入れようという考えの下に事業を進めており、次善の策として、通っている小学校区ではなく、他の小学校区の児童クラブを紹介しているという理解でよいのか。

答 そのとおりである。現状の対策として、夏休みなどの長期休業期間中、保護者の送迎で負担はかけられるが、他の児童クラブを紹介している。

委員会での討論

反対討論

・急激に共働き家庭やひとり親、核家族が増え、児童クラブの利用を希望する方が増えている中、執行部も可能な限り受け入れようという姿勢を確認することができた。

賛成討論

・当たり前のことが実現できていないと思う。1年生から3年生でも入所できない今の状態では、子供の安全を守ることができず、早急に場所と人材を確保し、解決すべきである。

委員会審査結果 賛成少数で不採択

※全会一致で意見を付すことを決定

委員会の審査結果に付した意見

児童クラブは、保護者の仕事と子育ての両立及び児童が放課後を安全に過ごすことのできる居場所の提供を目的としているが、共働き世帯の増加など、家庭環境が変化する中、入所希望者の急激な増加により、場所や人材の確保などが追いつかず、希望どおりの入所がかなわない状況が発生している。こうした事態に対し、執行部においては、鋭意取り組まれているようだが、さらなる改善に向け、場所、人材の確保等に、早急に取り組まれない。

可決
(全会一致)

工事請負契約の一部変更 (鹿野総合支所庁舎建築主体工事)

6月定例会

本議案は、現在建築中の鹿野総合支所の庁舎建築主体工事において、防災倉庫の基礎工事施工中に見られた地下支障物の調査および撤去・処分費の追加、ならびに庁舎外構工作物などの形状変更により、工期と契約金額を変更しようとするものです。

企画総務委員会での審査

問 増額となる金額の内訳は。

答 地下支障物の調査および撤去・処分にかかる費用が約338万円、外構工作物などの形状変更にかかる費用が約1,030万円である。

問 外構工作物などの形状変更について、当初の仕様書や設計に問題があったのか。

答 自動車の進入路の高低差を解消するためのスロープの横にあるのり面について、設計当初は*土羽で、安全性は十分であると判断していたが、現場と打ち合せる中で、安心安全のために擁壁を設置しよう変更する。

*土羽…斜めに固め、仕上げたのり面。

問 全体の設計について外注しているのか。また、土羽から擁壁に変更するのは、どの時点で誰が判断したのか。

答 設計については、業務委託に出している。2週間に1回、業者と建築課、鹿野総合支所の職員で工程会議を行っており、4月18日と5月30日の打ち合せの中で協議を行った上で、変更について市が判断した。

問 防災倉庫の基礎工事施工中に地下支障物が発見されたとのことだが、場所はどこか。また、変更後も引き続き同じ業者が行うのか。

答 防災倉庫は現在の鹿野小・中学校のグラウンドの南側に建設予定であり、ここから地下支障物が発見された。また、変更後も引き続き同じ業者が工事を行う。

委員会審査結果 全会一致で可決

可決
(賛成多数)

一般会計補正予算(第2号)

6月定例会

※補正予算で計上された経費について、抜粋して掲載しています。

◆児童手当費一般事務費

子育て支援施策の大きな柱として、児童手当の拡充が実施されるに当たり、児童手当システムの改修に必要な予算として、1,269万4,000円を計上するものです。

予算決算委員会での審査

問 児童手当の多子加算のカウント方法が見直されるとのことであるが、どのように見直すのか。

答 現在、高校生年代までが対象となっているが、これを、22歳に達した年度の末までを第1子としてカウントするものである。就職していても、経済的な援助を受けて、親の監護の下にある方は対象になる。

委員会審査結果 賛成多数で可決

議案の議決結果

6月定例会

Ⅱ 全会一致で可決Ⅱ

補正予算

・令和6年度下水道事業会計補正予算（第1号）／令和6年度周南市一般会計補正予算（第3号）

条例改正など

《条例の一部改正》

・市税条例についての専決処分／アメリカ合衆国軍隊の構成員等の所有する軽自動車等に対する軽自動車税の種別割の賦課徴収の特例に関する条例についての専決処分／市税条例／地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例／市営住宅条例及び市営改良住宅条例／児童遊園条例

《人事案件》

・固定資産評価審査委員会委員の選任／教育委員会委員の任命／監査委員の選任／教育委員会教育長の任命

《その他》

・字の区域を廃止し、町の区域及び町名を新たに定めること／市道の認定及び廃止／工事請負契約の一部変更（鹿野総合支所庁舎建築主体工事）

議員提出議案

・市議会委員会条例の一部を改正する条例制定／特別委員会の設置（市民館跡地の施設建設計画）

委員会提出議案

・特別委員会の設置（まちづくり総合計画策定）

Ⅱ 賛成多数で可決Ⅱ

補正予算

・令和6年度一般会計補正予算（第2号）／令和6年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号）／令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

委員会提出議案

・特別委員会の設置（議会改革）

条例改正など

《条例の一部改正》

・介護老人保健施設使用料手数料条例

《その他》

・山口県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議

Ⅱ 賛成少数で不採択Ⅱ

陳情

・周南市児童クラブへ希望する児童全員の入所を求める要望書

議会への報告

書類提出：出資法人の経営状況（周南公立大学／ふるさと振興財団／文化振興財団／かの高原開発／医療公社／周南地域地場産業振興センター／徳山青果精算株式会社／徳山地区漁業振興基金／新南陽地区漁業振興基金）
報告：国民保護計画の変更／障害者計画の策定／令和5年度一般会計繰越明許費繰越計算書／令和5年度病院事業会計予算繰越計算書／令和5年度水道事業会計予算繰越計算書／令和5年度下水道事業会計予算繰越計算書／令和5年度モーターボート競走事業会計予算繰越計算書／損害賠償の額を定めることに関する専決処分
議会報告：財政援助団体等監査の結果（2件）例月現金出納検査の結果（4件）／定期監査結果／議員の表彰

新たに特別委員会が設置されました

令和6年第2回定例会の最終日において、下記2つの特別委員会の設置等に関する議案が可決されました。特別委員会の委員については次のとおりです。（五十音順）◎委員長 ○副委員長

まちづくり総合計画策定に関する特別委員会

◎佐々木照彦 ○遠藤 伸一
青木 義雄 岩田 淳司 河井美和子 小池 一正 古賀 洋子 小林 正樹
貞本 昌也 西尾 孝夫 藤井 直子 藤井 康弘 古谷 幸男

議会改革特別委員会

◎小林 雄二 ○遠藤 伸一
青木 義雄 有田 力 岩田 淳司 江崎加代子 佐々木照彦 清水 芳将
土屋 晴巳 古谷 幸男 細田 憲司 吉安 新太 渡辺 君枝



一般質問



要旨

一般質問とは、市長などの執行機関に対して、市政全般の考え方や方針を問うものです。
（正副議長および監査委員は、申合せにより、一般質問を行わないこととなっております。）

市民運動として プラスチックごみ削減を

公明党 遠藤 伸一



問 次期周南市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の中で、マイボトルの普及と利用促進を重点施策として位置づけてはどうか。

答 山口県においても第4次山口県循環型社会形成推進基本計画の中で、重点プロジェクトがエコやまぐち3R県民運動の推進を掲げ、これまでのマイバッグ持参運動に加えマイボトル等の活用を推奨し、プラスチックごみの削減を図ることとしている。本市においてもペットボトルの使用を控え、マイボトルの普及を促進することが重要な施策になると考えている。周南市ごみ対策推進審議会や市民・事業者の皆さまのご意見を参考にしながら、次期計画策定の中における重点的な位置づけについて検討していく。

その他の質問

- 熱中症予防対策について
- 児童クラブについて

学校給食費の無償化について

自由民主党周南 篠田裕二郎



問 学校給食費の無償化について、日本全国1,794自治体のうち、約4割に当たる775自治体に取り組んでいる。選挙期間中に市への要望で一番声の大きかったものは、学校給食を無償化してほしいということだった。本市では高校生までの医療費無償化などさまざまな施策を行っていることは承知しているが、「こどもまんなか宣言」をしている本市だからこそ、今こそ無償化にかじを切る決断をするべきではないか。

答 本市では学校給食法の趣旨にのっとり、保護者の皆さまに給食材料費を学校給食費としてご負担いただいている。無償化には財源の確保などが必要となることから、国・県の動向を注視し、しっかりと研究していく。

その他の質問

- 障害児の通所支援について
- 市道の安全確保について

児童クラブの受け入れ態勢を 早急に整えるべき

自由民主党周南 小林 正樹



問 児童クラブ利用へのニーズが急速に高まり、定員を超過していると聞かすが、現状は。

答 令和4年度は通常期における入会待機者はゼロ、令和5年度は5月1日時点で14人、令和6年度は同時期で68人だった。

問 発達段階に沿った子供の居場所づくり推進を考えると、せめて3年生以下の低学年の希望者は一律に入会できる態勢を早急に整えるべきと思うが、どうか。

答 ハード整備も含めた学校等の余裕教室の活用、長期休業期間における一時的利用（タイムシェア）や定員に達していない他の児童クラブへの案内など受け皿の整備を進めるとともに、運営人材の確保に努め、待機児童の早期解消に向けて取り組む。

その他の質問

- 文化財を生かした観光振興について
- 熱中症対策について

今後の高齢者福祉施策について

志高会 服部 恭弥



問 老健やデイサービスの閉鎖による影響や介護人材確保に向けた取り組みなど今後の高齢者福祉施策はどのように考えているか。

答 徳山中央病院附属老健は閉鎖したが、全ての入所者の受け入れ先は決まり、職員も同一法人で業務を続けていると聞く。老健閉鎖により100床の定員減だが、現状においては県や市の高齢者プランにおける定員数に対する利用者分は確保されており、定員に問題はないと考える。中山間地域の現状については、そこで介護保険サービスを提供する事業者には報酬加算を行い、中山間地域においても安心して介護保険サービスを利用できる環境は整えられている。介護人材の確保に向けては、既存の奨学金や支援制度を周知し、福祉事業者に登録を促進していく。

その他の質問

●本市における不登校児の支援について

メルカリによる市の財産の有効活用について

未来ラボ 山本 真吾



問 庁内の不用品や施設の廃止により発生する物品をメルカリで販売する目的は。

答 廃棄物の削減、脱炭素化への貢献、自主財源の確保である。

問 開始して間もないが、実績はどうか。

答 トランペット、アコーディオン、人体模型、上皿てんびんなど、計12点を出品し、出品の翌日には、そのうち10点が購入され、大変幸先の良いスタートを切れた。

問 歳入確保につながるよう、市が回収する粗大ごみの中からも販売可能なものを選別し、メルカリに出品してはどうか。

答 現在、市が回収した粗大ごみの中の使用可能なものについては、リユース品抽選会を年間3回程度開催し、無償で譲渡している。粗大ごみの有効活用については、無償譲渡が定着しているため、引き続きこの取り組みを推進していく。

大規模災害に備えた避難所の運営について

志高会 古賀 洋子



問 女性ならではの視点を踏まえた避難所運営について、本市の体制は。

答 自主防災組織7組織において、女性の視点を含めた様々な視点からの避難所運営訓練を実施されており、研修で学んだ内容を実践されている。今後も女性視点の防災対策に積極的に取り組んでいく。

問 ペットと同じ場所で過ごせる避難所の開設を検討できないか。

答 さまざまな事例を参考にしながら、ペット同行避難がちゅうちょされないような対応を研究していきたいと考えている。

その他の質問

●けんしん受診券の利用期間および内容の改善について

●不妊治療費等の支援および治療周知について

正しい認知症への理解促進でフレンドリーな社会醸成を

公明党 小池 一正



問 本年4月に改訂した認知症ケアパスの活用マニュアルを作成してはどうか。

答 改訂版では従来から掲載していた認知症の症状や支援などの情報に加え、現在の自分の状態を知るためのチェックリスト、思いや希望を記す、伝えるページを追加し、認知症の方や家族が使いやすいように内容の一層の充実を図った。今後は、認知症に対する不安を感じる方やご家族などに活用していただけるよう出前トークや講座で利用方法などの丁寧な説明を行い利用促進に努める。

問 動画による認知症ケアパス活用マニュアルの作成を再提案するがどうか。

答 市政情報番組で認知症の特集を組む予定である。この中で認知症ケアパス作成の意図や気をつけたいポイントなどを紹介する。

その他の質問

●本市の雑草対策について

市長が目指す将来の中山間地域の姿について

未来ラボ 貞本 昌也



問 人口減少、少子高齢化の進行が著しい中山間地域において、地域の未来への不安を抱く住民がいることは紛れもない事実である。5年後、10年後の中山間地域に暮らす住民の日常生活をどう守り、安心して暮らし続けられるようにしていくのか、市長が目指す将来の中山間地域とはどのような姿か。

答 全市的に人口減少や少子高齢化が急速に進行している中、中山間地域においても住民の命と暮らしを守ること、地域を守ることが大変重要である。地域の住民が、これからも誇りを持って生き生きと安心して暮らし続けられるよう、引き続きしっかりと取り組んでいく。

その他の質問

●市職員の人材確保について

本市の育児休業取得に対する取り組みは

未来ラボ 佐々木照彦



問 本市の育児休業取得に対する取り組みは。

答 市職員に対しては、子育てのワーク・ライフ・バランスの推進と子育て環境の支援を目的として子育て応援プランを策定し、職員の育児休業取得の促進を図っている。さらに、令和5年度から男性職員の育児休業に対する意識啓発や取得しやすい雰囲気醸成にも取り組んでいる。事業者に向けては、5月の企業訪問において男性の育休取得促進の取り組みを紹介するなど啓発活動を行った。

問 県は令和7年度までに男性職員の2週間以上の育児休業取得率を100%にする目標を立てているが本市はどう取り組むか。

答 県の計画に合わせるよう計画改定の準備を進めている。

その他の質問

●観光振興について

●街路樹の適正な管理について

おくやみコーナーの利便性の向上について

公明党 江崎加代子



問 相続登記が義務化されたが、おくやみコーナーで何か支援はできないか。

答 相続登記は法務局での手続きとなるが、法定相続情報証明制度のパンフレットを渡す他、固定資産税課税台帳の写しの取得、戸籍証明書等の広域交付などの案内をしており、法務局と連携しながら必要な手続きの支援を行っていく。

問 利便性の向上について今後の取り組みは。

答 開設当初は窓口の案内のみ行っていたが、申請書の情報を各窓口へ引き継ぐなど工夫を重ね、手続きの負担軽減や、待ち時間の短縮につなげている。今後も更なる検証や見直しを行い、自治体DXも推進する中で、窓口サービスの利便性向上に努めていく。

その他の質問

●子育て支援について

●戦後80年に向けた取り組みについて

使用済核燃料中間貯蔵施設の説明を求める陳情について

市民の会 小林 雄二



問 3月定例会において、上関町に計画の中国電力・使用済核燃料中間貯蔵施設の説明を市長から中国電力に求める陳情が、全会一致で採択された。私はかつて青森県六ヶ所村の再処理工場を視察したが、将来にわたって誰が責任を持つのかとの不安を強く持った。この陳情の採択結果を受けた市の対応を問う。

答 陳情が採択され、このことを重く受け止めている。担当者間で協議の場を設け、中国電力に対し陳情の採択や市としての受け止めなどについて伝え、随時情報提供するよう求めてきた。中国電力側の説明については、現在進められている調査などが終了した時点が一つのタイミングではないかと考えている。

その他の質問

●女性の働きやすい職場づくりについて

●令和5年度全国学力・学習状況調査結果及び学力向上に向けた取り組みについて

生活交通のさらなる充実を

公明党 金子 優子



問 コミュニティー交通導入の定義は。

答 国のガイドラインでは、自立運営を原則とする路線バスを補完し、これと一体となって当該地域の交通ネットワークの一部を形成するもので、導入に当たっては路線バスとの整合性を図るよう留意する必要があるとされ、民業圧迫にならないよう既存の交通事業者の活用を十分検討し、地域と協議していく。

問 生活交通の充実を図る新たな取り組みは。

答 県や防長交通株式会社などと連携し、徳山駅から動物園を結ぶルートで約2カ月間自動運転バスの実証事業を行う。県においては実証事業の成果を生かした中山間地域などへの横展開を考えており、市としても新技術の活用も見据え、移動手段の確保に取り組む。

その他の質問

- 物価高騰対策について
- 道の駅ソレーネ周南の活性化について

主要交通結節点の新南陽駅前市道の整備について問う

市民の会 西尾 孝夫



問 新南陽駅前では街路樹の隆起、タイルの劣化、凹凸や点字ブロックの欠落など、歩道においてけがの危険性が指摘されているが、整備すべきではないか。

答 老朽化によるタイルの剥離について、順次補修を行なっている。今後も点検やパトロールの強化と的確な補修を実施し、安全確保に努めていく。

問 今後の整備計画などは検討しているか。

答 整備から35年が経過している。再整備は、状況を見ながら必要な対策について検討していく。

その他の質問

- 学校部活動の地域移行について専門部会の現状と移動方法の支援の状況
- 地元の教育機関の脱炭素分野の人材確保について

避難行動支援事業の地区推進について

志高会 岩田 淳司



問 災害時に逃げ遅れる可能性がある※避難行動要支援者と呼ばれる方々を支援する避難行動支援事業は、このたびその進め方や個別避難計画の様式を改善したことによって、各地区自主防災組織がこの事業に取り組みやすくなったと考える。多くの地区にこの事業に参入いただくため、市がしっかりPRし、推進していくべきではないか。

※避難行動要支援者…要介護3～5を受けている人や身体障害者手帳1、2級で第1種の方など一定の要件に該当し、世帯内に避難支援できる同居家族などがいない方。

答 このたびこの事業における計画の作成手順や様式の見直しを行った。見直し後の個別避難計画は、市・自主防災組織・福祉職の3者が記入箇所を分担しながら作成することから、それぞれの専門性が生かされ自主防災組織の負担感軽減、要支援者の安心感向上につながる。現在は各地区を個別に訪問しており、計画作成の重要性を丁寧に説明していく。体制づくりについてもしっかりサポートしたい。

選挙について

志高会 吉安 新太



問 ポスター掲示場をより早く、より詳細に候補予定者に知らせることはできないか。

答 参考資料という形にはなるが、設置完了前のこれまでより早い段階で設置予定場所に関する情報を立候補予定者に提供することについては検討してまいりたい。

問 ポスター掲示場は4年前の617カ所から471カ所に大幅に減った。さらに減らすことはできないか。

答 検討していく。

問 ケーブルテレビのみ開票速報を放映していた。民放のデータ放送を活用できないか。

答 データ放送による開票状況の情報提供が手段として妥当なものであるかは、今後の研究課題と考える。

その他の質問

- 市民からの情報提供に対する対応について
- 交通安全対策について

学校給食費の値上げの撤回を

日本共産党 藤井 直子



問 過去に、本市で学校給食費を一部補助したことがあるか。

答 食材費の高騰で、保護者から徴収した給食費を超える金額で作らざるを得なかった際、その超過分をコロナの交付金で賄った。

問 今、拍車がかかった物価高騰が続いている。4月に県内では本市を含め2市だけが値上げした。他のところは公金を投入し、保護者負担は増やしていない。コロナ禍に補助をしたのなら、今も公金で補助する立場で、値上げを撤回してはどうか。

答 本市では改定の目安を10年としており、そのスケジュールの中でこのたびの改定に至った。

その他の質問

- 補聴器購入助成について
- 児童クラブの夏休み期間中の入所について
- 中学校の教科書採択について

周南市不燃物処分場の跡地利用について

志高会 土屋 晴巳



問 平成31年3月に稼働停止しているこの施設の跡地利用について、市の考えを問う。

答 基本的には、公園としての整備を想定しているが、現在この施設は国が示すガスや水質の基準値を上回っている。廃止するためにはこれらの数値が2年以上基準値を下回る必要があり、環境調査を継続する。

跡地利用の機能や具体的な活用案の検討は、周辺自治会の意見を伺いながら進めることとしている。

問 可能性を感じる土地だが、跡地の広さと現状は。また、周南市のまちづくりという観点で、跡地利用を考えてはどうか。

答 面積は99,000平方メートルで、上を土で盛った状態である。環境調査にめどが立った段階で、今より少し踏み込んだ検討をする必要がある。広大な土地なので、有効な活用ができればと思っている。

(仮称)西中国ウインドファーム事業の見解について

輝 河井美和子



問 電源開発株式会社が、周南市鹿野地域と他の1市1町にまたがって開発を進めようとしている大規模な風力発電事業に伴い、水質汚染やナベヅルを含めた生態系が崩れる可能性・土砂災害を助長することが懸念されるが、本市の見解を問う。

答 当事業に係る環境影響への懸念に対し、環境影響評価法の手続きの中で、各段階において保全の見地から意見を述べ、環境への影響が最大限回避・低減されるように努めていく。

問 他の1市1町は反対の意志を示されたが、本市の意向は。

答 事業の動きをしっかりと注視するとともに、関係する自治体からの情報収集を行う中で市としての考え方を整理していきたい。

その他の質問

- 緊急車両が通行できる道路の整備について

急激な人口減少、利用率低迷なぜ今小ホール建設なのか

輝 細田 憲司



問 医療、子育て、施設老朽化など課題が山積する中、ホールの優先順位は。

答 総合的に勘案し実施していく。

問 ホールの建設・維持費、需要の見込は。

答 現時点で答えるのは難しい。

問 市内に既に5つのホールがあり、民間施設も多数ある。利用率も低く人口減少の今、箱物行政でなく人への投資、文化振興ならば団体への助成金、施設の減免はできないのか。

答 今でも十分安いので考えていない。

問 市民アンケートで文化芸術促進は41項目中38位と下から4番目。6年前も下から4番と重要度は低い。箱物が人を育てるのでなくホール建設の何分の1の予算で他にできることが多々ある。将来世代の未来、本市の将来を真に憂うなら立ち止まるべきでは。

答 将来に責任のあるまちづくり、という基本理念と合致している施策であり進めていく。

生涯スポーツの推進について

輝 福田 文治



問 学び・交流プラザの交流アリーナ空調設備工事が令和7年1月4日から5月末まで予定されている。その間、市民が継続的にスポーツに取り組み、健やかで心豊かに過ごすための代替施設を確保する必要があると思うが、準備はしているのか。

答 利用停止期間の活動については、団体ごとに対応いただくことになるが、相談があった場合には、市内に



学び・交流プラザ 交流アリーナ

どのような施設があるか情報を伝えたり、そういった相談を承ることは可能だと考えている。

その他の質問

●高齢者の※フレイル予防について

※フレイル…健康な状態と要介護状態の間の状態。

周南コンビナートのカーボンニュートラル戦略について

志高会 藤井 康弘



問 このほど、エネルギー・金属鉱物資源機構によって、排気ガスからCO₂を回収・貯留する※CCSの普及に向けた先進的CCS事業として7事業が選定され、その中の九州北部沖から西部沖事業は、瀬戸内を含む西日本の火力発電所などから排出されるCO₂を九州北部沖などの海域帯水層に貯留するというものであり、実現すれば、回収したCO₂を貯留する適地がない周南コンビナートでCCSを行おうとする場合の最大のボトルネックが解消する。周南では既に、燃やしてもCO₂が出ないアンモニアを燃料に発電することによって石炭火力発電をフェードアウトする燃料アンモニア戦略が動き出しているが、あえてCCSとの二兎を追うべきではないか。

※CCS…工場や発電所から排出されるCO₂を分離・回収し、地中に貯留する技術。

答 燃料アンモニアのみならずCCSも大変重要な方策と考えており、カーボンニュートラル実現に向けて取り組んでいきたい。

第3期中心市街地活性化基本計画について

未来ラボ 清水 芳将



問 今年度策定予定の第3期中心市街地活性化基本計画の進捗や協議予定、主となる事業の内容は。

また、市民館跡地への国の行政機関集約や市民ホールの建設、動物園のリニューアル、自動運転バスなどの具体的な事業を、街の魅力創造とさらなる活性化への柱として位置づける必要があるのではないか。

答 現在は5月から6月にかけて実施したアンケート調査の結果分析中であり、データの更新や検証を進めた上で、メンバーを多角化させた中心市街地活性化協議会や、タウンマネジメント会議において議論をスタートさせたい。徳山商工会議所とも連携・協議しながら年度内策定を目指す。市民館跡地の利活用は大変重要な事業だと認識しているが、構想段階であるので、具体的に掲載できる状況となれば主な事業として掲げたい。

「人口減少」「子育て支援」「少子化対策」待ったなし

自由民主党周南 有田 力



問 人口の減少を直ちに反転することは難しいが、できる限り早く少子化の傾向を転換した方が将来の人口に影響を及ぼす効果大きい。日本は約97%が婚姻関係のある夫婦から子供が生まれる。出会いがあって結婚に至り、後に出産というケースが多く、結婚支援センターの設置など、若い世代の結婚を直接支援するべきと思うが、市はどのような取り組みを考えているか。

答 安心して子供を産み、育てることのできる環境を目指し、家庭、地域、企業、行政など社会全体が妊娠、出産、子育てに関する切れ目のない、きめ細かな支援に取り組む体制の強化を継続し、今後は出会いや結婚について、現在の若い世代にとって必要な支援の把握と分析のためにワークショップの開催やニーズ調査を実施し、若い世代の意見を施策に反映できるよう取り組んでいく。

送迎保育ステーションの設置について

自由民主党周南 青木 義雄



問 特定の保育所のみを希望して入所待ちとなっている入所保留児童の推移は。

答 令和4年が42人、令和5年が41人、令和6年4月1日時点で73人となっている。多くの方は自宅に近い保育所や通勤途中で送迎しやすい保育所を希望され、一部の地域に申し込みが集中する傾向にあるため定員超過になりやすい。また、1歳児、2歳児についての保育の希望が増加傾向にあり、保育士の配置基準などにより定員に限りがあるため超過しやすい状況になっている。

問 駅前などの利便性の高い場所に待機所を設置し、子供たちを専用バスで郊外の保育所に送迎する保育ステーションの設置を検討してはどうか。

答 送迎保育ステーションは近年都市部を中心に取り入れている自治体もあり、調査研究する。

市内全ての小学校の児童クラブ設置について

日本共産党 渡辺 君枝



問 児童クラブのない小学校に通わせている、ある1年生の父親は、昼休みをずらしてもらって、往復40分かけて他の小学校区にある児童クラブに連れて行き、残りの20分で昼食を取っている。母親が連れて行く途中で事故をして、車が使えなくなったケースもある。自校に児童クラブがあれば負担なくてよいリスクを改善する責任はないのか。もっと働きたいけれども児童クラブがないので仕事に就けないという保護者も複数いて生活の基盤さえ不安定になっている。豊かな自然の中で子育てをしたいと考える保護者の願いを叶えることは、そこで生活しているお年寄りを励ますことにもなると思うが、どうか。

答 小学校の児童数は減少傾向にある一方で、児童クラブ利用への保護者のニーズは高まっている。送迎支援などの方法も含め、待機児童の解消と併せて検討する。

和田巡回診療所について

幸友会 友田 秀明



問 8年間無医地区だった和田に巡回診療所が開設されるが、今までのかかりつけ医から、診療所を利用して頂けるか不安である。利用促進について考えはあるのか。また受診者数が少なかった場合閉院の可能性はどうか。

答 診療を行う長沼医師は和田地区で開業医であった長沼院長のお孫さんで地元の方は診療開始に大変期待されている。診療方法は対面診療とオンライン診療を組み合わせるもので、診療後の薬剤師によるオンライン服薬指導後に、薬が自宅へ配送される。多くの方に利用いただくため、チラシの全戸配布や地元説明会の実施など、努力している。また健康診断やインフルエンザ、带状疱疹ワクチンなどの予防接種も実施する。身近で利用しやすい診療所を目指す。閉院は考えていない。

その他の質問

●跨線橋と野村一丁目7号線の進捗について

岐山通の中央分離帯の維持管理、整備の改善について

幸友会 古谷 幸男



問 徳山駅からの御幸通、岐山通は、先人がつくられた町の財産であり、大切にしていかなければいけない。市役所前、図書館の前、保育園の前、徳山高校の前、中央分離帯の維持管理の仕方に差があり、今までも要望してきたが改善されていない。景観上も問題だと思う。交通量は多いが維持管理、整備の方法を改善すべきではないか。

答 戦災復興土地区画整理事業により、ゆとりある歩道、イチョウ並木、良好な景観を有する本市のシンボルである。中央分離帯は車道内で安全に作業を行う必要があり、委託業者により低木の剪定や草刈りを年1回、クヌギなどの高木は随時剪定を行っている。今後、安全面を配慮し維持管理の方法を検討する。

その他の質問

●周南市議会議員一般選挙について
●市内の小中学校の運営方針について

市議会からのお知らせ

■ インターネット議会中継

本会議の生中継と録画放送をインターネットで配信しています。

録画放送は、本会議の3～4日後から視聴できます。

※スマートフォンからも視聴できます。



インターネット
議会中継

■ 議会を傍聴しませんか

どなたでも傍聴できます。庁舎5階の議場傍聴席までお越しください。

■ 9月定例会の日程

日	月	火	水	木	金	土
9/1	2 本会議 (初日)	3	4 本会議 (一般質問)	5 本会議 (一般質問)	6 本会議 (一般質問)	7
8	9 本会議 (一般質問)	10 常任委員会	11 予算決算 委員会	12 予算決算 委員会	13	14
15	16	17	18	19 本会議 (最終日)	20	21

※本会議・委員会は、午前9時30分から開催します。
(土・日・祝日は休会です。)
※日程の変更は、市議会ホームページでお知らせします。

■ ケーブルテレビ議会中継

本会議の様子を生中継します。

一般質問については、CCS・メディアリンク・Kビジョンで再放送を行います。

(再々放送は、CCS・メディアリンクで放映)

委員会の様子は、2時間程度にまとめた番組を録画放送します(ケーブルテレビのみ)。



ケーブルテレビ
放送日程

	インターネット	ケーブルテレビ
本会議 (生中継)	○	○
本会議 (録画放送)	○	△ (一般質問のみ再放送)
委員会 (生中継)	放送はありません	
委員会 (要約放送)	放送はありません	○

議会だより編集委員会 委員紹介

今号から、私たち8名の委員が「議会だより」を編集いたします。

市民の皆さまに議会活動について関心を持っていただくために、分かりやすい「議会だより」となるよう努めてまいります。一年間よろしくお願いいたします。



後列：左から 貞本昌也委員、小池一正委員、藤井直子委員、古賀洋子委員、河井美和子委員、西尾孝夫委員
前列：左から 友田秀明委員長、有田 力副委員長